議会広報

いえらん

2021.6
令和3年
No.173

伊江村議会事務局 で検索ッちゅん

TOPIX トピックス 「議会」とは何だろう!? …… P2~3

・令和3年度予算過去最高！ …… P4
・伊江島空港活用の調査・研究を …… P14
・あの質問どうなった！？ …… P18

令和3年5月18日撮影　西保育所の子どもたち

「議会（ぎかい）」とは？何だろう!?

村議会とは？

村議会とは、住民から選ばれた議員で構成され、**村の条例や予算などの重要な事項を審議し、決定する唯一の機関です。**

伊江村議会の議員定数は10人で、任期は４年です。
※現職は令和4年9月まで

議会が「議決機関」と呼ばれるのに対し、議会の決定に基づいて実際に仕事を行うのが、村長が代表である行政であり、「執行機関」と呼ばれています。議会と行政は互いに独立した立場で考えを出し合いながら、住民生活の向上に努めてまいります。

定例会とは？

定期的に開かれる議会です。
毎年3月、6月、9月、12月の年４回
開かれます。

特別委員会とは？

本会議で付託された特定の議案や議会が特に必要と認めるときには、特別委員会を設けて調査または審査します。常任委員会と議会運営委員会は条例で名称や委員数などが決められていますが、特別委員会には決まりがなく、議会の議決をもって必要なときに設置および定数を決めることができ、議案の審議終了をもって閉会となります。

議会運営委員会とは？

議会がスムーズに運営されるよう、議事及び日程などの調整を行います。
また、議会の会議規則や委員会に関する条例、議長の諮問※に関する事項などについても協議します。
※諮問とは：法令上定められた事項について、意見を尋ね求めること。

臨時会とは？

特定の案件を審議するときや議会を開く必要が生じたときに開かれます。

議決（議決権）とは？

村長などの執行機関に対して、議会は村の議事機関、意思決定機関として存在しています。村長が提案した案件（条例の制定・改正・廃止、予算の決定、決算の認定、重要な契約の締結、財産の取得・処分など）について審議し、その可否を表明することが議会の最も重要な職責です。

私達が住民の為、審議・決定致します！

アンサー A 議会は最終的な意思決定機関

「議場」では住民を代表する10名の「議員」が村の条例や予算等を審議・決定致します。

議会の流れ

招　　集	村長が招集します。
開　　会	議員が議場に参集し、議長が開会を告げます。
一般質問	定例会では議員が村の事業や予算、村長の施策など村政全般について村長に質問します。

「要　請　型」… 住民が抱えている不安、不満、問題等をまとめて、その対策、解決策等を資す方法。

「事情聴取型」… 予算の執行をはじめ、今現在、執行中の事務・事業の進行状況を資す方法。

「政　策　型」… 議員が日頃、思い抱いている抱負、アイディア等を政策として提言する方法。

議案の上程	村長から提案される議案には「議案」「報告」「同意」「承認」「認定」があります。また、議員から提案される議案には「議員提出議案」「意見書」「決議」「陳情」があります。
提案理由の説明	議案の提案者（村長、提案議員）が議案の内容や理由を説明します。
議案の質疑	議員が議案について質疑を行います。
委員会付託	議案などに、詳しい審査が必要な場合は、所管の常任委員会等に付託します。
付託議案審査	各常任委員会で専門的に調査・検討し、委員会としての意思決定をします。
委員長報告	各委員長が委員会での審査の概要と結果を本会議で報告します。
討　　論	議員が議案などに賛否の意見を述べます。
採　　決	議員がそれぞれ議案などに対し賛否の意思を決定します。特別なものを除き、出席議員の過半数で決定されます。
閉　　会	議案などの審査がすべて終わると、議長が閉会を告げ議会は終了します。

議会傍聴　議会に興味・関心のある方は、役場3 階議会事務局で手続きをし、議会の様子を見ることが出来ます。　お問い合わせ　☎0980-49-2924

んなが協働し、活気あふれる村づくり」を目指し
431万5千円（6会計）を可決

■令和３年第2回定例会（３月）を３月9日から19日までの11日間の会期で行いました。本定例会では、令和３年度一般会計及び特別会計当初予算をはじめ、令和２年度補正予算など30件の議案を審議し、すべて、原案のとおり可決しました。
（審議結果の概要はP14～P15をご覧ください。）

一般会計予算額 過去最高額
86億3,000万円

なぜ！？ 11億5,400万円も増えたのかな？？

畜産総合施設整備事業、農業集落排水事業、屋内体育施設建設事業、伊江中学校教員宿舎整備工事、防災無線放送施設整備事業等の事業実施に伴う影響だよ。

令和３年度予算

（単位：千円）

会　計　名	令和３年度予算額	令和２年度予算額	前年度比増減額
一　般　会　計	8,630,000	7,476,000	1,154,000
診療所特別会計	349,800	328,000	21,800
国民健康保険特別会計	966,700	953,000	13,700
後期高齢者医療特別会計	66,300	67,800	▲1,500
船舶運航事業会計	896,784	920,295	▲23,511
水道事業会計	194,731	199,356	▲4,625
合　　計	11,104,315	9,944,451	1,159,864

第2回 3月定例会

「自然豊かな環境で誇りをもって、み

令和3年度予算総額111億

村で進める主な事業は!?

農林水産業

6億4100万円	畜産総合施設整備事業（継続）
1億5500万円	水産環境整備事業（継続）
1億8260万円	農業集落排水事業（継続）

畜産総合施設　完成予定図

商工観光業

294万円	伊江村必需品物品供給支援事業（継続）
2214万円	消費喚起プレミアム商品券発行事業（継続）

教育文化・生涯学習

7200万円	西小学校外構改修工事（新規）
14億138万円	屋内体育施設建設事業（継続）
1億8840万円	伊江中学校教員宿舎整備工事（継続）

西小学校外構工事箇所

住民福祉

1460万円	戦跡等周辺環境整備事業（新規）
747万円	子育て支援センターの設置（新規）
129万円	介護人材確保対策事業（新規）

子育支援センター

医療の確保

2237万円	新型コロナワクチン接種事業（新規）
46万円	妊娠・出産包括支援事業（新規）

新型コロナワクチン集団接種

住環境整備

600万円	移住定住促進住宅整備事業（新規）
5億500万円	防災無線放送施設整備事業（継続）
5000万円	真謝区・西崎区住環境負担軽減事業（継続）

戸別受信機

※別紙　令和3年議会報告会資料をご参照ください。

ここが聞きたい!!

予算審査特別委員会 質疑

Q&A

Q 村の納税猶予の制度を利用した件数及びその税額は

A コロナの影響で、国税を含め、県税、村税含めて徴収猶予の制度が大々的にPRされた。現在法人の住民税は2件で27万円の申請がある。固定資産税は、5月に1件で2万8，000円の申請があり、途中解除し全納した。

Q 聖苑の管理人が交代した場合、遺族が支払っている手数料等については従来通りか

A 管理人は交代するが、手数料等は全く同じである。

Q ちゅら島づくり応援寄付金業務で購入する伊江中学校のマイクロバスは何人乗りを予定しているか

A 定員29名乗りのマイクロバスの購入を予定している。

Q ストレスチェック委託業務内容は

A 中部地区医師会健診センターに委託し、全職員に対してストレスチェック、アンケート調査を実施している。厚生労働省の基準を選定した場合、10％ぐらいが高ストレス者ということだが、令和2年度の伊江村役場の結果は、5％以下である。

Q 真謝区・西崎区の住環境負担軽減事業の基金の状況は

A 平成30年度末に積立金を3，500万円計上し、令和元年度に5，000万円、令和2年度に8，000万円、そして令和3年度は1億2，000万円となっている。

Q 子育て支援センターを立ち上げた理由は

A 保護者にアンケートを取り、子育てに対する不安等、どこに相談していいかわからないという声が多くある事から、子育て支援センターを設置した。

Q 不妊治療費助成の実績は

A 令和元年度は24件あった。令和2年度は9件である。

Q センネンボクを育苗施設で防風・防潮林として生産する事はできないか

A 生産している農家の苗木を見ながら、すぐ生産できるのかどうか、調整をしながら検討していく。

防風林帯の役割をしているセンネンボク

Q 畜産総合施設整備事業について、総事業費が16億300万円、妊娠牛預託施設336頭で、子牛預託施設が324頭、肥育センター144頭、繁殖研修施設42頭、その運営計画は

A JAを指定管理者として予定しており、今後、検討委員会等で運営方法について、議論していく。

畜産総合施設　工事写真

Q コロナ禍において、薬の処方などは電話診療で行っているが、1日何件あるか

A 多い時で、電話診療は20件ほどある。

一般会計予算討論（抜粋）

2021年3月19日

反対 賛成 討論

反対討論　名嘉　實 議員

歳入において、国庫支出金のうち防衛局関連事業費は、特定防衛施設周辺整備交付金事業で３億４千832万１千円、民生安定事業で３億７千858万３千円、街づくり支援事業（総合運動公園事業）で10億２千778万３千円、**合計17億５千468万７千円となり国庫支出金総額の70％、歳入総額の20％を占めている。**

歳出において、真謝区・西崎区の防音工事費は前年度と同額となっているが、F35-B戦闘機が訓練を再開した現在住民の要望を再調査し、事業を進めることが必要であると考える。法定外繰出しによって今年度も国保の税率が据え置かれた。今後も高すぎる国保税の引き上げをしないよう国保会計への支援を継続すべきである。廃家電リサイクル収集運搬委託料については、処分場の延命化と資源のリサイクルを継続するためにも委託料を引き上げる必要がある。**畜産総合施設については、早期に運営計画を作成し農家の不安を払拭すべきと考える。本予算案にも自衛隊募集業務委託金が計上されている。**伊江島では海兵隊の「遠征前進基地作戦（EABO）」と言われる移動式ミサイルなどの設置訓練が行われている。基地がある所が狙われることは、去った大戦で伊江村が壊滅的な打撃を受けたことを証明している。水陸機動団の沖縄配備の密約もあったと報道されている**自衛隊強化のための募集業務をしないことを求める。**

賛成討論　並里　晴男 議員

令和３年度の大型予算の要因として、農業集落排水事業、総合運動公園整備事業（屋内運動場）など、本村の地域経済の振興、社会体育の更なる充実と健康増進、観光産業の発展に寄与する事業である。また、子どもの健やかな育ちを支援する子育て支援センターの開設、移住定住促進住宅整備事業調査、社会福祉協議会への増額支援、医師確保のほか、西小学校ブロック塀改修工事、伊江中学校マイクロバス購入事業など次代を担う児童生徒のための教育振興予算が計上されている。その他、商工観光業の振興、住民福祉の向上、住環境整備、防災行政の整備等の予算が計上され、**村民のニーズを的確に把握した予算編成と考え、自主・自立に向けた伊江村づくりに大きく邁進できるものと期待する。**

船舶運航事業会計予算討論（抜粋）

反対討論　名嘉　實 議員

島の米軍基地では、海兵隊の「遠征前進基地作戦」が行われている。F35-B戦闘機も参加し、移動式のミサイル攻撃をする訓練である。私は、**米軍の訓練に加担する米軍運搬を含んだ予算案には一貫して反対してきた。米軍の運搬を含んだ予算案を認めることはできない。**

賛成討論　島袋　勉 議員

イベントの中止や民泊事業の見通しがつかない状況で、損失額が増大する見込みとなっている。一方、伊江港の波除堤・岸壁の改修工事、本部港では屋根付き待機場施設の建設が県の事業主体で実施される。乗船客の利便性や施設の強化につながり、**コロナ禍の現状や安全航海、今後の観光産業を鑑みた予算編成であり、評価する。**

ここを問う

一般質問の詳細については、ホームページの第２回定例会会議録をご覧下さい

一般質問

三役を除く特別職報酬と職員給与について

村長

特別職の報酬については、見直しに取り組み、職員の労働条件の改善、待遇、処遇については、適切に取り組んで行きたい

問 昨年12月29日の新聞報道により県内市町村給与のラスパイレス指数[※1]が発表された。当伊江村は県内41市町村中順位29位で指数は93・9。平成31年度より2・1改善されたものの、県内市町村平均の95・9、県内町村平均95・5より下回っている。平成31年度地方公務員給与実態調査に基づく指標を分析したところ、村長の給料月額は県内41市町村中第21位となっており、職員給与とはアンバランスな構図になっている。また、三役を除く特別職報酬も北部11町村の比較でみると平均報酬を下回っている。財政力指数0・17、自主財源比率も21・4％と厳しい本村ではあるが改善すべきではないか。

三役を除く特別職報酬と職員給与を引き上げることはできないか。

答 村　長

三役を除く特別職報酬は北部町村の平均額を下回っていることは認識している。報酬の引き上げについては、行財政改革を進めていく中で広く議論し、類似町村の実態を踏まえつつ、報酬の均衡化を図るため見直しに取り組んでいきたい。また、職員給与についてはこれまで国の人事院勧告、県人事委員会勧告に基づき適正に行ってきた。ラス指数93・9がその結果であり、他町村と比較しても低い給与体系とは考えていない。給与の引き上げについては「もらいすぎ」との批判をあびることもあり、村民の理解と納得も重要であると考える。ただ、今回の質問の趣旨、一つの提言という部分においては、村の行政改革推進委員会の中で広く議論し、他町村の近似性、類似性を重視しながら、職員の労働条件の改善、待遇、処遇についてはしっかりと応えられるよう適切に取り組んでいきたい。

つぶやき

賛否が分かれることは承知。視点、認識の違いもあり、噛み合わない議論もあったが、特別職報酬と職員給与のあり方について考察する機会になれば。「公務員＝全体の奉仕者」といえども、勤労意欲を損なう給与体系であってはならない。行財政が厳しいというのであれば、職員に負担を強いるだけではなく、三役の報酬も見直すべきではないか。予算執行権を持つ首長の英断に期待したい。

村三役・議長・議員・監査委員と一般行政職給与月額　（単位：千円）

区　分	村　長	副村長	教育長	議長	議員	監査委員	一般行政職
伊江村	**731**	**592**	**556**	**263**	**203**	**45**	**287(41.5)**
北部地区平均	714	582	546	271	211	52	283(39.8)
県町村平均	709	577	537	273	212	51	293(40.6)

※平成31年度地方公務員給与実態調査による。※一般行政職の（　）は平均年齢

※１　ラスパイレス指数とは

地方公務員と国家公務員の平均給与額を、国家公務員の職員構成を基準として、一般行政職における学歴別、経験年数別に比較し、国家公務員の給与を100とした場合の地方公務員の給与水準を示した指数のこと。

虻江修
議員

村政の

「紅芋タルト」を保育所や学校給食で使用できないか

教育長

学校給食の献立を調整し、実施に向けて取り組みたい

問 コロナ禍で島の紅芋生産農家も紅芋の出荷がストップして大変苦慮している。そこで保育所や学校給食で「紅芋タルト」を使用できないか。そのことは紅芋農家や菓子製造業者の支援につながると思うがどうか。

答 **教育長　宮里徳成**

保育所や学校給食では食育の観点から地場産物の使用を推進しており「紅芋タルト」を使用することは紅芋農家や菓子製造業者の支援として有効であり献立等を調整し実施に向けて取り組んでいきたい。

問 県内「紅芋タルト」の菓子製造業者の一方は村出身者が会長を務める会社である。会長さんは誰よりも島を愛し「第1回伊江島一周マラソン大会」からこれまで継続して協賛いただき多額のご寄附をされている。また育英会や学校の記念行事でも多額の寄附をされ、私が調べたところ、これまでに約3,000万円近くの寄附をされている。その業者の「紅芋タルト」を使用することは①紅芋農家を支援する②村出身者の働く場を継続させる③子ども達に喜ばれると同時に地産地消[※2]教育につながる④これまでのご貢献に少しでも報いる。このような大きな効果につながると思うがどうか。

紅芋の圃場（ほじょう）

答 **村　長**

菓子会社の会長の島に対する郷土愛は島袋議員と同感である。これまでの貢献に感謝の意を持ちつつ何らかの形で支援したい。

仮称「スポーツ推進室」を設置し村外からの合宿や大会等を誘致せよ

村長

現体制の課題を検証し、組織強化に努めたい

問 村には多目的運動場、野球場、パークゴルフ場、そして今年度からスタートした屋内運動場等のスポーツ施設がある。しかし現在の施設管理は、教育委員会、商工観光課、政策調整室と管理体制は一貫していない。

多額の投資をしたスポーツ施設は村民に大いに利用してもらい、健康維持増進につなげ、また積極的にスポーツイベントや大会・合宿等を誘致しなければならない。

管理窓口を一本化する仮称「スポーツ推進室」を設置すべきだと思うが村長の考えは。

答 **村　長**

管理窓口を一本化することは誘致活動やイベント企画等スポーツコンベンションを推進することでその効果が見込める体制であると考える。現体制での課題を検証し推進戦略や組織の強化手法を検討したい。

問 管理体制を一本化し各種大会や合宿等の誘致をスムーズに推進することは村内の土産品店、飲食店、宿泊業者等にも波及し村経済の活性化に大きな効果を生むと考えるがどうか。

答 **村　長**

第5次伊江村総合計画や新行政改革大綱を策定中であり、その中で機構改革も検討してしっかり取り組んでいきたい。

※2　地産地消とは

地域生産・地域消費（ちいきせいさん・ちいきしょうひ）の略語で、地域で生産された様々な生産物や資源（主に農産物や水産物）をその地域で消費することである。

島袋義範議員

一般質問

女性職員の管理職登用は

村長

女性職員の管理職登用に向けて、適材適所の人事配置に取り組んでいく

問 国は女性であっても男性であっても社会のあらゆる分野で、その個性と能力を存分に発揮し活躍できる、男女共同参画社会の実現を目指し、平成11年に「**男女共同参画社会基本法**」[※3]を策定した。

直近の県内新聞報道で、41市町村の課長相当職以上の管理職に占める女性比率は、2020年度14％で全国平均15・8％を下回り、国の目標は30％である。各市町村とも女性の登用を掲げるが、目標をどう実行するのか本気度が問われている。なお、2020年4月1日現在、41市町村で女性登用率ゼロ自治体は、本村も含めて8自治体である。

本村は、平成17年6月から平成24年3月まで課長相当の2人の女性管理職登用があったが、以後、女性職員の管理職登用はない。

時代の**趨勢**[※4]を鑑みて、女性職員からも管理職登用を望むが、村長の見解は

答 村長

男女共同参画社会基本法に基づき、「第5次男女共同参画基本計画・すべての女性が輝く令和の社会へ」が令和2年12月25日に閣議決定され、その第5次計画を勘案して、地域の実情に応じて地方計画を策定して具体的な取組を積極的に進めていくこととなっている。

地域における男女共同参画、女性活躍の推進の重要性が一層増しており、持続可能な地域社会の発展のため、男女共同参画の裾野を広げることが求められている。本村において平成24年度以降、管理職に就く年齢層、経験年数を有する女性職員が少ないという事情もあり、女性職員の管理職の登用がない状況にある。

役場職員の女性職員の占める割合が増加傾向にある中、女性職員の管理職が存在することは、女性職員のより高い能力を身につけたいという意欲、意識改革にもつながり、さらには組織全体の活性化を図る上においても、一定数の女性職員の管理職の登用は必要であるものと考えている。

今後は、女性職員の割合及び採用試験合格者に占める女性の割合にも考慮しつつ、女性職員の採用に努めるとともに、意欲と能力のある女性職員の管理職への登用の拡大に向けて、適材適所の人事配置に取り組んでいきたい。

亀里敏郎議員

※3　男女共同参画社会基本法とは

男女共同参画社会を実現するための重要な法律として、国は「男女共同参画社会基本法」を1999年に施行している。

そこでは男女共同参画社会を、「男女が、社会の対等な構成員として、自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、もって男女が均等に政治的、経済的、社会的及び文化的利益を享受することができ、かつ、共に責任を担うべき社会」と定義している。

※4　趨勢（すうせい）

物事がこれからどうなってゆくかという、ありさま。なりゆき。

特産品の生産・雇用拡大に向けて

島袋勉議員

問 令和元年度からジーマミの生産振興に「地域おこし協力隊」の中村慎吾氏が来村し、生産拡大や加工品の開発に日々奮闘されている。ジーマミを栽培する農家が増え、生産者の所得向上につながることを期待する。そこで伊江村の特産品に対する見解を伺う。

新たな特産品（農水産物・加工品）はあるか。

答 **村長**

これまで農林水産物を利用した特産品としてラム酒やケックンなど県内外で高い評価を得ている商品もあるが、今後においても大きな課題と捉え、企業等の特産品開発へ可能な限り支援を行ってまいりたい。

問 ふるさと納税制度の返礼品として評判の高い、マンゴーの生産状況と安定した生産並びに生産拡大に向けた取組はあるか。

答 **村長**

現在のマンゴーの生産状況は栽培農家8戸で8トンの生産量があり、そのうちふるさと納税の返礼品は268件、446キログラムとなっている。昨年の12月24日に生産会議によりマンゴー栽培農家と意見交換会を行い、令和3年2月10日に栽培講習会を行っている。

生産農家からの課題の対処及び品質・生産量の向上を図る勉強会等を開催しながら、生産拡大につなげていきたい。

村長

企業等の特産品開発へ可能な限り支援を行っていく

問 特産品の販路開拓の取組はあるか。

答 **村長**

これまで県内外で離島フェア、やんばる産業まつり及びアイランダー等で伊江島特産品の販売促進のPRイベントを行っており、農産物については島ラッキョウを中心に、東京都の豊島区で2回ほど行っている。新年度においても試食販売や各種イベントへ参加したいと考えており、販売促進及び販路開拓に努めてまいりたい。

問 特産品の加工等に詳しい「地域おこし協力隊」の受入れはできないか。

答 **村長**

今後、村の施策の展開の中で必要に応じ、地域おこし協力隊を活用したい。

問 農水産部の**6次産業化**[※5]等で、起業するための手段や情報収集を目的とした講演会や勉強会を企画できないか。

答 **村長**

6次産業化を推進、支援するのは行政の大きな役割と考えており、農林水産課にも6次産業化の担当も配置しているが、今のところ6次産業化による起業相談がないのが実情である。今後も6次産業化について広報活動を行い、講演会や勉強会等も必要に応じ開催し、農家への周知を図りたい。

※5　6次産業化とは

「第一次産業」である農業や水産業の従事者が、自身の生産物を、「第二次産業」の分野である食品加工を行い、「第三次産業」の分野である流通や販売までを手掛けること。また、このように経営が多角化展開することを6次産業化という。

一般質問

落花生の生産拡大に向けた村の取り組みについて

並里晴男議員

村長 落花生の機械化や栽培指針の作成により、生産振興を図る

問 黒糖ピーナッツ菓子の原材料である落花生は、そのほとんどを島外（外国産）から輸入している現状であり、今後安定した落花生の供給体制を確保するためには、行政と生産農家が連携を図り、諸課題解決に取り組むことが大切であると考える。落花生の生産拡大に向けた村の取り組みは。

答 村長 食品表示法の改正に伴い令和4年4月から、原材料の産地表示をすることが義務付けられ、本村の現状では黒糖ピーナッツ菓子の落花生は外国産の表示となる。今後、島の代表的な特産品として維持販売するためには、できるだけ村内で生産した落花生を供給する体制が必要だと考えている。

伊江島産落花生を多く活用するため、機械化により作業効率化を図って、島の加工業者も使えるような単価と生産量を目指すよう今後取り組んで行きたい。

今後は、落花生の脱莢機[※6]や殻割機等の整備や栽培指針の作成により、生産農家の負担の省力化や増産及び品質向上を図り、農家への普及も推進しつつ生産振興につなげていく。

導入予定の脱莢（だつさや）機

問 生産農家には生産に見合う単価、村内加工業者等には安価で購入できるよう、行政としても何らかの支援が必要では。

答 村長 現状よりもさらに伊江島の落花生を使った製品の可能性があるのかどうなのか検証しながら、生産拡大、反収を上げる。また、労働集約的に落花生農家の負担が多いことから、機械化、省力化することにより、生産コストを抑え、その後にどのぐらいの差額があるかということを検証しながら、考えていくべきだと思っている。

落花生の圃場（ほじょう）

障がい者向けグループホーム事業の取り組みについて再度伺う

村長 グループホームが実現可能か令和3年度は検証を行う

問 村外のグループホーム[※7]を運営している団体等に聞き取り調査を行っているが、就労支援事業所を含めた複合的な運営が必要である。また、サービスが充実していない離島においては、越えなければならないハードルが多いため、現状では難しいとのこと。

村内の事業所からはハード面・ソフト面、双方の課題が浮き彫りとなり、事業推進には慎重に取り組む必要があると考えるが、今後調査を行い、支援協議会の中で早めに話し合いを行い、令和3年度に向けて方向性ができるよう要望する。

答 村長 B型就労支援事業者[※8]とも意見交換をしながら、両面の方から令和3年度は検証しながら、どういった形でグループホームの実現ができるのか、今後しっかりやっていきたい。

※6 脱莢（だつさや）機とは
脱穀（だっこく）または脱莢（だつさや）する機械の事。

※7 グループホームとは
高齢者、障害者、親と同居不可能な子供などの生活に困窮する人が、小人数で支援を受けながら一般住宅で生活する、社会的介護、養護の一形態である。地域社会に溶け込む生活が理想とされ、「集団生活型介護」とも称する。

※8 B型就労支援事業者とは
年齢や体力などの面で雇用契約を結んで働くことが困難な方が、軽作業などの就労訓練を行うことができる福祉サービス。

村独自の伊江島空港利活用可能性調査を

沖縄県が先頭に立って取り組んでいく事が重要である

問 伊江島空港再開の機運が村内、北部圏域、県内経済界から求められている。

県内の高等学校卒業後の進学率が約40％のなかで専修学校（専門課程）進学が約25％となっている。そこで、空港業界業務の専門知識や資格取得などを目指す専修学校（専門課程）の誘致に関する村独自の調査を行ってはどうか。

また、総務省にて次年度から始まる「地域プロジェクトマネージャー」※9制度活用も調査し取り組んでみては。

答 村長

空港業界業務の専門知識や資格取得などを目指す専修学校の誘致に関する調査においても、伊江島空港の定期便の運航再開に向けた調査研究と同様、県が先頭に立って取り組んでいただくことが重要であると考えている。

「地域プロジェクトマネージャー」制度については、令和3年度の国の新規事業として「重要プロジェクトを担い、地域における様々な関係者の間を橋渡しするブリッジ人材」との位置づけがなされている。同制度の詳細な把握に努めるとともに、空港の利活用や専修学校誘致にノウハウを有する人材の募集が可能かどうかも含め、有効な制度活用に向け検討してまいりたい。

伊江島空港ターミナル

フラワーアイランドに向けた実施調査を

葉タバコ農家を対象に協議を進めていく

問 今年のゆり祭りも中止となったが、例年ゆりやハイビスカスが楽しめるフラワーアイランドとして、イベントや施設整備に取り組まれている。

新たなフラワーアイランドの一環として、夏から秋にかけて、将来的に村内一円で花を楽しめるよう、「マリーゴールド」※10を農家（先ずは葉たばこ）と連携、種苗提供を村、植栽、管理は農家と連携した実施調査を行ってはどうか。

答 村長

「マリーゴールド」は、緑肥作物と害虫抑制効果があると言われ、景観用作物として環境美化にも効果があり、観光資源にもなり得るのではないかと考えている。

村としては、費用及び植栽管理で農家への負担も生じることから、先ずは提案をいただいている葉たばこ農家を対象に「伊江村たばこ振興会」と協議を進めながら検討していく。

マリーゴールド

※9 「地域プロジェクトマネージャー」制度

これまでに自治体が受け入れてきた地域おこし協力隊とは別に、地域、行政、民間、外部の関係者をつなぎ、調整や橋渡しをしながら実質的にプロジェクトをマネジメントできる「ブリッジ人材」を自治体が雇用する場合に、国が財政支援するという制度。

※10 マリーゴールド

マリーゴールド（英語：marigold、学名：Tagetes）。キク科コウオウソウ属（マンジュギク属）のうち草花として栽培される植物の総称。

観賞目的の栽培が普通であるが、根に線虫の防除効果があるので作物の間などに植えられることもある。

内間広樹 議員

3/22 北部地域並びに沖縄観光産業の振興・発展に向けた「伊江島空港」の活用を求める意見書及び要請決議を可決

県知事・県議会議長へ直接要請

北部地域や沖縄観光産業の振興・発展に向けた「伊江島空港」の活用が県内において議論が活発化しています。

そこで、**村議会では伊江島空港管理者である沖縄県に対し、県が主体となって、将来的に伊江島空港の活用に向けた可能性調査・研究に取り組むよう**3月22日（月）に沖縄県知事並びに沖縄県議会議長へ直接、手渡し要請をしました。北部選出議員の仲里全孝県議、平良昭一県議にもご同行いただきました。

1. 定期便運航に向けて調査・研究に取り組むこと
2. 米軍訓練空域に伴う運用制限等の課題解決に早期に取り組むこと
3. 次期沖縄振興計画に位置づけ、実現に向けて着実に推進すること
4. 北部地域並びに沖縄観光産業の振興・発展に向け、国に対し伊江島空港の活用及び運航再開に向け、協議・調整を図ること

県知事代理で対応した県企画部 宮城力部長へ要請を行う

左から亀里副議長、仲里全孝県議、赤嶺昇県議会議長、渡久地議長、平良昭一県議

伊江島空港利用促進に関する村民アンケート結果は伊江島広報イーハッチャー４月号をご覧ください。

議決の結果

令和3年　第2回定例会

会期：3月9日（火）～3月19日（金）

議案番号	件　　名	議決結果
報告第２号	令和３年度沖縄県町村土地開発公社事業計画の報告について	原案報告
報告第３号	教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の結果に関する報告書の提出について	〃
報告第４号	沖縄製糖業体制強化対策事業（建築）工事の専決処分の報告について	〃
報告第５号	仮西保育所新築工事（建築・土木）の専決処分の報告について	〃
報告第６号	伊江小学校外構改修工事の専決処分の報告について	〃
同意第１号	教育長の任命について　東江上区　内間 常喜　氏　全会一致（起立採決）	原案同意
同意第２号	教育委員の任命について　西崎区　岸本 強　氏　全会一致（起立採決）	〃
認定第１号	村道の路線の認定について	原案認定
議案第４号	**令和３年度伊江村一般会計予算　（起立多数）　※Ｐ４ページ参照**	原案可決
議案第５号	**令和３年度伊江村診療所特別会計予算　全会一致（起立採決）※Ｐ４ページ参照**	〃
議案第６号	**令和３年度伊江村国民健康保険特別会計予算　全会一致（起立採決）※Ｐ４ページ参照**	〃
議案第７号	**令和３年度伊江村後期高齢者医療特別会計予算　全会一致（起立採決）※Ｐ４ページ参照**	〃
議案第８号	**令和３年度伊江村水道事業会計予算　全会一致（起立採決）※Ｐ４ページ参照**	〃

議決の結果

令和3年　第2回定例会

議案番号	件　　名	議決結果
議案第９号	**令和３年度伊江村船舶運航事業会計予算　（起立多数）　※Ｐ4ページ参照**	原案可決
議案第10号	令和２年度伊江村一般会計補正予算（第８号）	〃
議案第11号	令和２年度伊江村診療所特別会計補正予算（第５号）	〃
議案第12号	令和２年度伊江村国民健康保険特別会計補正予算（第４号）	〃
議案第13号	令和２年度伊江村後期高齢者医療特別会計補正予算（第３号）	〃
議案第14号	令和２年度伊江村水道事業会計補正予算（第２号）	〃
議案第15号	令和２年度伊江村船舶運航事業会計補正予算（第３号）	〃
議案第16号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	〃
議案第17号	伊江村保育所設置条例の一部を改正する条例の制定について	〃
議案第18号	伊江村堆肥センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	〃
議案第19号	村立保育所厨房備品購入の契約変更について	〃
議案第20号	伊江村コミュニティ施設の指定管理者の指定について（東江上区、東江前区、阿良区、西江上区、西江前区、川平区、真謝区、西崎区公民館）	〃
議案第21号	伊江村特産品加工支援施設の指定管理者の指定について（株式会社伊江島物産センター）	〃
議案第22号	伊江村製氷施設の指定管理者の指定について（伊江漁業協同組合）	〃
議案第23号	伊江村パークゴルフ場の指定管理者の指定について（株式会社伊江島カントリークラブ）	〃
意見書第１号	**北部地域並びに沖縄観光産業の振興・発展に向けた「伊江島空港」の活用を求める意見書 ※P14ページ参照**	〃
決議第１号	**北部地域並びに沖縄観光産業の振興・発展に向けた「伊江島空港」の活用を求める要請決議 ※P14ページ参照**	〃

第3回臨時会

会期：3月30日（火）

議案番号	件　　名	議決結果
議案第24号	令和２年度伊江村一般会計補正予算（第９号）	原案可決
議案第25号	令和２年度伊江村診療所特別会計補正予算（第６号）	〃
議案第26号	令和２年度伊江村国民健康保険特別会計補正予算（第５号）	〃
議案第27号	令和２年度伊江村後期高齢者医療特別会計補正予算（第４号）	〃
議案第28号	令和２年度伊江村船舶運航事業会計補正予算（第４号）	〃

第4回臨時会

会期：4月30日（金）

議案番号	件　　名	議決結果
同意第３号	副村長の選任について　川平区　名城 政英　氏 全会一致（起立採決）	原案同意
承認第１号	専決処分した伊江村税条例等の一部を改正する条例の承認を求めることについて	原案承認
承認第２号	専決処分した伊江村固定資産税の課税免除に関する条例の一部雄改正する条例の承認を求めることについて	〃
報告第７号	伊江村畜産総合施設整備工事（R2）土木の専決処分の報告について	原案報告
議案第29号	農業基盤整備促進事業（東江上第３地区）整備工事（R2）その２の請負契約の変更について	原案可決
議案第30号	伊江中学校マイクロバス購入の契約について	〃
議案第31号	令和３年度一般会計補正予算（第１号）	〃

議会広報いえそんNo.172号（3月号）

いえそん 議会広報の感想を聞いてみました。

宮城　悟 みやぎ さとる

役職 JAおきなわ 伊江支店長　行政区 東江前区（東村出身）

自己紹介

伊江島に赴任して4月で2年半になりましたが、この度、令和3年4月1日付で支店長を拝命致しました。これまで様々な行事を通して顔見知りの方も増え充実した日々を送る事が出来ています。

議会広報「いえそん」を読んでの感想

議員の皆様方が、村民の生活向上にご尽力に頂いている活動に敬意を表します。広報誌は非常に見やすく丁寧だと感じました。

伊江村に期待する事

日頃より、JA事業にご協力賜り感謝申し上げます。お陰様で季節工宿舎も整備され、運用されております。今後も、農業発展へのご協力をお願い致します。

知念政宏 ちねん まさひろ

役職 伊江村商工会 会長　行政区 西江前区

自己紹介

伊江村商工会 会長を仰せつかっております。
会長の知念 政宏と申します。

議会広報「いえそん」を読んでの感想

議会広報へ審議内容の掲載がなされることは、日々の議会活動が伺える大変に有益な記事だと所感を抱きました。先生方の一層のご活躍と村の繁栄に期待するとともに感謝いたします。

伊江村に期待する事

議会・行政の事業計画がつつがなく達成され、地域の商工事業者が村の繁栄と共にあることを御期待申し上げます。

議会広報いえそんNo.173号（6月号）を読んでの感想を一般募集します！

No.174号9月号に掲載します。

連絡先 伊江村議会事務局 ☎0980-49-2924

先着2名！
6月30日〆切

議会の活動

来て！見て「議会！」

3月 March

1日：村総合運動公園屋内体育施設地鎮祭（正副議長）
2日：北部広域市町村圏事務組合議会第57回定例会、
　　北部市町村議会議長会第４回定例総会（議長/名護市）
3日：議会運営委員会、議員全員協議会
9日～19日：第２回伊江村議会定例会
22日：沖縄県及び沖縄防衛局へ要請行動（正副議長/那覇市・嘉手納町）
　　村観光振興推進協議会（山城善彦経公委員長）
24日：村振興計画審議会（議長）
25日：北部振興会評議員会（議長/名護市）
26日：議会報告会（各区総会４月２日まで）（全議員）
30日：第３回伊江村議会臨時会、西保育所落成式（全議）
31日：農業集落排水事業推進委員会、役場退職者辞令交付式（議長）

第２回定例会で予算が可決された第２弾タッちゅん商品券

4月 Aprli

1日：役場人事異動に伴う辞令交付式（議長）
5日：村青年会総会（議長）
20日：村長選挙当選証書付与式（全議）
21日：芳魂之塔平和祈願祭（全議）
23日：沖縄振興拡大会議web会議（議長）
26日：議会広報調査特別委員会（議長・広報委員）
30日：第４回伊江村議会臨時会

平和祈願祭

5月 May

11日：北部市町村議会議長会理事会・総会（議長/名護市）
12日：県町村議会常任委員長・副委員長実務研修会
　　（内間広樹総務委員長・島袋勉経公副委員長/那覇市）
17日：北部振興会会計監査（議長／名護市）
18日：村文化協会評議員会（議長）
19日：村民俗芸能保存会役員会（議長）
20日：人材育成会理事会（正副議長）・総会（全議）
23日：村商工会総会（議長）
24日：議会広報調査特別委員会（議長・広報委員）

▶ 6月定例会予定

6月16日（水）午前10時～

村老人クラブ連合会傍聴　傍聴・感想ありがとうございました

感想1
初めて傍聴しました。「紅芋タルト」に関する一般質問がありましたが、私も保育所や学校給食に週1、2回デザートとして出してほしいと思います。（コロナ禍で村内の工場が休業しているため）

感想2
一般質問で議員と村長のやりとりを聞くことができ、とても良かったです。

感想3
初めての傍聴楽しかったです。議会広報紙を読むのも楽しみです。

3月定例会の傍聴者数は7人でした。傍聴を希望される方は、
お気軽に議会事務局までお問合せください。

お詫びと訂正　議会広報いえそん172号（P11）掲載の児童の名前に訂正がありました。
正しくは、山里虹太（こうだい）さんです。訂正してお詫び申し上げます。

私(わたし)が いえそんを 書(か)きました!

題字記入者

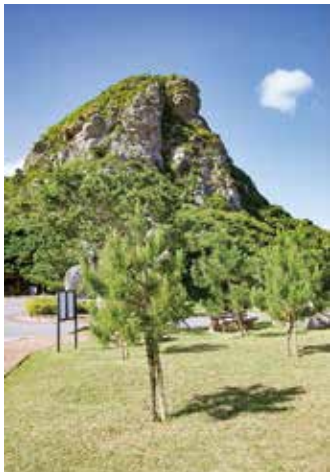
名前	玉城(たましろ) 清武(きよたけ)(ふさと苑)
生年月日	昭和16年1月20日生 80歳
行政区・屋号	東江前区・ナンジャトゥモ

職員からみた玉城さん

在宅からデイサービスを利用されています。

お話好きで歌好き。穏やかで利用者さん同士の会話も多く活気があります。特に歌は、唱歌、歌謡曲、民謡などジャンルを問わずよくご存じです。

レクレーションの「風船バレー」では戦力として大活躍しています。



あの質問どうなった!? 平成27年12月定例会

城山中腹の駐車場周辺に植栽された松の管理について

質 平成10年、城山中腹に松の成木40本が植栽されたが、現在は5本。その後、村の予算で植栽された。以前のように松が茂った景観づくりは出来ないか。

答 相次ぐ台風等により過酷な条件ではある。「城の前」の歌のように「城の前の松の枝持ちの美らさ」というイメージをして植栽計画をしていく。

現 平成28年、宝くじの社会貢献広報活動事業の助成を受け、リュウキュウマツ30本を植栽。台風等の影響もなく順調に生育している。

ドゥンチュイムニ 独り言

「チムズリ」という方言がある。「心を一つに合わせること、協力」という語彙。

今の厳しい時代を村ぐるみで乗り越えていきましょう!私は好きな造語「一笑健明(いっしょうけんめい)」を毎朝イメージしています。人生半世紀が過ぎ、常に前を向くこと、楽しむことをモットーに日々の生活を過ごすよう心掛けています。

村民皆様が、一日笑顔で健康で明るく過ごせますように・・・。

最後に、コロナ禍で現場に立つ全国の医療従事者に感謝し、村民皆様の御健康とコロナの早期終息を心から願っています。チューパンジャ シンショリヨ〜♪

伊江村議会事務局長 島袋 裕次

議会や議会広報に関してご意見やご要望をお寄せ下さい。

(0980)49-2924 伊江村議会事務局

発行／伊江村議会 〒905-0592 沖縄県伊江村字東江前38 TEL 0980-49-2924
編集・印刷／㈱ちとせ印刷 TEL 0980-87-5814

VEGETABLE OIL INK この印刷物は地球環境に優しい植物油インキを使用しています。
UD FONT 読みやすいユニバーサルデザインフォントを使用しています。

伊江村議会第２回（３月）定例会

111億431万5千円(6会計)を可決

◆令和３年度予算総額　会計別当初予算　（単位：千円）

会　計 名	令和３年度予算額	令和２年度予算額	前年度比増減額
一般会計	8, 630, 000	7, 476, 000	1, 154, 000
診療所特別会計	349, 800	328, 500	21, 800
国民健康保険特別会計	966, 700	953, 000	13, 700
後期高齢者医療特別会計	66, 300	67, 800	▲1, 500
水道事業会計	194, 731	199, 356	▲4, 625
船舶運航事業会計	896, 784	920, 295	▲23, 511
合　　計	11, 104, 315	9, 944, 451	1, 159, 864

◆一般会計 歳出内訳と歳出予算に占める割合　（単位：千円、%）

議会費	72, 561	0.8	諸支出金	90, 239	1.1
総務費	1, 455, 061	16.9	予備費	50, 000	0.6
民生費	1, 088, 431	12.6			
衛生費	348, 508	4.0	合　計	8, 630, 000	100. 0
農林水産業費	2, 008, 925	23.3			
商工費	236, 651	2.7			
土木費	373, 772	4.3			
消防費	31, 996	0.4			
教育費	2, 396, 408	27.8			
災害復旧費	3, 502	0.0			
公債費	473, 946	5.5			

◆一般会計　歳入内訳と予算に占める割合

自主財源　１，４７２，７６１（17. 1）

依存財源　７，１５７，２３９（82. 9）

※村の財源は国や県からの交付金などの依存財源が約 8 割を占め、一方、村税や使用料などの自主財源は約 2 割に満たず、自主財源確保は依然として厳しい状況にある。

◆令和３年伊江村議会議会報告会資料

各区総会時に配布した資料です。

☆一般会計と特別会計

一般会計は、村税などの収入をもとに一般的な各種事業の事務を処理するための会計。**特別会計**は、受益と負担の関係を明確にするため国保税などの特定の収入をもとに、特定の事業の事務を処理するための会計。（５会計）

☞ 令和３年度の**一般会計予算は 11億 5,400 万円の増額で、最大規模の予算計上**となっている。畜産総合施設整備事業や農業集落排水事業の継続事業、屋内体育施設新築工事、伊江中教員宿舎整備事業などが主な要因となっている。

☆自主財源と依存財源

自主財源とは、村が自主的に徴収または収納することができる財源のことで村税や諸収入など。**依存財源**とは、国や県から交付されたり、割り当てられた財源のことで地方交付税や国県支出金、村債など。

◆令和３年度の主な事業予定（抜粋）

【農林水産業の振興】

水産環境整備事業（継続）

説明：中層型浮漁礁の更新

農業集落排水事業(継続・設計及び管路整備工事)

説明：生活排水などの汚水処理を行うための本工事

【教育の振興】

伊江中学校教員宿舎整備事業(R3～4 工事)

西小学校外構改修工事(R3～工事)

総合運動公園整備事業「屋内体育施設」(R３工事完成)

説明：体育館、プール、トレーニングルーム、倉庫等の整備

【住民福祉の向上】

移住定住促進住宅整備事業（R3～）

説明：基本計画策定及び用地候補地の選定

防災無線放送施設整備事業（R２～継続）

説明：無線のデジタル化を図り、戸別受信機を交換

真謝区・西崎区住環境負担軽減事業（継続）

戦跡等周辺環境整備事業（新規）

説明：実施設計（５箇所）及び看板設置（７箇所）実施設計

子育て支援センター設置（新規）

説明：育児相談及び子育て親子の交流支援（西保育所内）

介護人材確保対策事業（新規）

説明：介護福祉士資格取得のための研修を村内で行う。

妊娠・出産包括支援事業（新規）

説明：全国に登録している産婦人科医、小児科医、助産師と妊産婦さんがスマホの LINE アプリや電話でリアルタイムに相談が可能。

北部地域並びに沖縄観光産業の振興・発展に向けた「伊江島空港」の活用を求める意見書及び要請決議を可決

３月定例会が９日（火）～１９日（金）までの会期日程で開会されました。北部地域や沖縄観光産業の振興・発展に向けた「伊江島空港」の活用が県内において議論が活発化しています。

そこで、伊江村議会では空港管理者である沖縄県に対し、県が主体となって、将来的に伊江島空港の活用に向けた可能性調査・研究に取り組むよう３月２２日（月）に沖縄県知事並びに沖縄県議会議長へ直接、手渡し要請をしました。

◆令和2年伊江村議会の活動等

●議会開会数（定例会４回、臨時会１１回）

●一般質問（延べ人数２６人、件数３６件）

●意見書及び抗議決議

・在沖米軍によるパラシュート降下訓練中における提供施設区域外への物資落下事故に対する意見書及び抗議決議（2 月 3 日）他

●議会広報「いえそん」年４回発行（令和２年６月号からフルカラー）

●新型コロナウイルスに関する経済支援の要請（5 月 15 日・1 月 29 日）

◆議会の様子を見て、聞いてみませんか!?

◆議会広報「いそえん」ご感想ご意見お聞かせください。

伊江村議会事務局　電話４９－２９２４　ＦＡＸ４９－２９９１